

記者発表資料	
令和4年4月8日	
担当課 (担当)	鳥取市中央包括支援センター (福本・金谷)
電話	20-3457 (内線 2886)

おかえり QR シール購入助成金について

本市が目指す、認知症になっても住み慣れた地域の中で自分らしい生活を継続できる地域共生社会の推進のため、『おかえり QR シール』の購入に対して補助します。当該シールは鳥取県東部の郵便局が、鳥取市との包括連携協定に基づき店頭販売をします。

【目的】

認知症等により外出に不安がある方が安心して外出できるためのツールとして、本人が身近な場所で購入し、すぐに使用することができることを目的としています。また、郵便局で販売することで、幅広い年代の市民のみなさんにも商品を知ってもらい『おかえり QR』への認知を高めることを目的としています。

【おかえり QR とは・鳥取市の助成制度】

道に迷われたり、外出時に不安になられることがあった場合に、付近にいる方に QR コードを読み取ってもらうことで、現在の状況や位置情報などを即時に登録者（ご家族等）に伝え、安心を届けるサービスです。

QR シール12枚1シートは1,980円で、鳥取市認知症高齢者等位置検索システム利用助成制度の適用となります。
(1回目の購入に対し上限1万円までの助成制度)



【認知症本人大使「希望大使」松本豊子さんも購入】

日時等：令和4年4月13日（水）10：00 鳥取市本町郵便局

内容：鳥取市認知症本人大使「希望大使」の松本豊子さんが、自身のために、シールを購入。以前迷子になった経験がある松本さんが、今後も安心して外出するために、家族と相談して購入を決められました。認知症になっても諦めず外出するためには、市民の皆さんの理解と協力が必要であるとPRします。このシールは多くの市民が意味と機能を知り、いざというときに QR コードを読み取ってくださることで効果を発揮します。多くの方に取材していただけますと幸いです。

【郵便局での販売開始日】

令和4年4月11日（月） 東部1市4町の郵便局（簡易郵便局除く）56局

※全国状況 インターネットでの販売の他、全国では郵便局をはじめ、連携協定を結んでいるコンビニ等でも販売されていますが、中国5県の郵便局での販売は鳥取県東部が初めてとなります。